



【発行者】

中国・四国中国帰国者支援・交流センター

社会福祉法人 広島県社会福祉協議会

〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2

TEL 082-250-0210

FAX 082-254-2464

E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp

## 島根県企業見学・交流会

5月28日(土)島根県の帰国者を対象に企業見学・交流会を開催しました。中国電力三隅発電所は大変広い火力発電所で、マイクロバスからの設備説明もあるほどでした。スライドでの説明もわかりやすく、環境保全対策について、改めて考える良い機会になりました。しまね海洋館アクアスでは、一般公開していないバックヤードまで見学することができ、みなさんは貴重な体験ができたことととても喜ばれました。



## 鳥取県介護保険制度相談説明会・交流会



6月18日(土)鳥取県の帰国者を対象に介護保険相談説明会を開催しました。講師の説明がわかりやすかったこともあって、みなさんからどんどん質問が飛び出しました。例えば、「将来的に日本人と同様の介護サービスがうけられるのか」といった質問に対しては、「きちんと介護保険料を納付していれば受けられる」という答えでした。疑問が解消されることにみなさんはひと安心といった様子でした。これからも帰国者が抱える不安を少しでも解消できるような取り組みをしていきたいと思えます。

## 岡山県異文化交流会



6月25日(土)岡山市西市地域で、帰国者と地域住民の交流を目的とした異文化交流会を開催しました。岡山市の支援相談員が中心となり、市役所の担当者や地域包括支援センターの職員も参加して、「日中料理作り」と「介護予防教室」を行いました。メニューは水餃子、豚汁、紅白なますで、餃子の皮を作る時には帰国者がたどたどしい日本語ながら一生懸命地域住民に教える場面が見られました。「介護予防教室」では老化現象の3つの「み」①ゆがみ②たるみ③ちぢみを防ぐための体操を行いました。みなさん、体が思うように動かず、苦笑いしながら頑張っていました。帰国者の中には自信がなくて日本語を話さない人がたくさんいます。このような交流会を足掛かりに日本語でのコミュニケーションにどんどんチャレンジしてください。

## 中国・四国ブロック中国帰国者支援機関連絡会

7月7日(木)中国帰国者支援・交流センターにて中国・四国ブロックの帰国者担当職員を対象とした支援機関連絡会を開催しました。厚生労働省による支援策の説明の後、帰国者1世の岩井梅子さんの体験談、各地域の担当者による意見交換、質疑応答と続きました。担当者の中には、人事異動により今年の4月から担当することになった人が多く見受けられましたが、この連絡会を通じて、地域によって、支援が行き届いている所と不十分な所があるなど、帰国者支援の問題点について認識することができたようです。皆さんにより十分な支援が行き届くことを願います。



## 中四国地域の活動報告 ~岡山県中国残留邦人援護市町村職員等研修会~

6月24日(金)岡山県主催の市町村職員等研修会が開催され、各市町村担当職員、支援・相談員、自立指導員等が参加しました。会では当センター職員も活動報告や体験発表を行いました。2世職員が残留孤児である母親の人生を語り、あまりの過酷さに思わず涙ぐむ人もいました。自分の体験を大勢の前で、しかも日本語で話すことは大変なことですが、ひとりでも多くの人に残留孤児の実情を知ってもらいたいと勇気をもって発表しました。



岡山県での事業展開についても話し合いが持たれ、残留邦人である世帯主が他界した場合の中国人配偶者への支援についてとりあげられました。配偶者の中には日本語でのコミュニケーションが難しいため、孤独を感じる人も多いようです。地域の人たちが交流し、支えていく環境づくりも必要です。



### 広島市基町地区盆踊り大会

8月7日(日)異文化交流会として基町地区の盆踊り大会に参加します。参加希望の方はセンターまで、電話にて申し込んでください。

### 広島定着促進センター出身者交流会

当センターでは広島定着促進センター出身者を優先とした交流会を企画しています。内容は次のとおりです。参加を希望される人はセンターに8月15日(月)までに連絡してください。折り返し応募資料をお送りします。

日時：平成23年9月29日(木)~30日(金)

参加費：1人10,000円程度(予定)

※ホテル代、食事代を含む



昨年実施された大阪センターの交流会。喜びの再会を果たしました。

### 第2回日中文化芸術交流展



実行委員の岩井さん  
帰国者1世で切り絵、ちぎり絵の講師  
をしています。

11月5日(土)、「中国残留邦人等への理解を深めるシンポジウム」が厚生労働省主催で開催される予定です。これに合わせて、11月2日(水)~6日(日)「日中文化芸術交流展」を開催します。この展覧会は日本人、中国人、帰国者が共同出展するユニークなもので、作品も、日本のもの、中国のもの、両国の芸術を融合させたものなど、まさに日中友好の象徴といえる会です。今回で第2回目となるこの会ですが、今回は広く出展を呼びかけようということになりました。中国・四国地域の帰国者の皆さん、あなたの自信作を出展しませんか?趣味で取り組んでいる絵画作品、センターの交流会で作った陶芸作品など、ジャンルは問いません。興味のある人は、センターまで問い合わせてください!

## 8月・9月の予定

- |           |                       |       |              |
|-----------|-----------------------|-------|--------------|
| 8月7日      | 広島異文化交流会(盆踊り)〔広島県〕    | 8月15日 | 広島相談説明会〔広島県〕 |
| 8月19日     | 岡山交流活動教室(予定)〔岡山県〕     | 9月3日  | 愛媛社会見学会〔愛媛県〕 |
| 9月29日・30日 | 広島定着促進センター出身者交流会〔広島県〕 |       |              |

### 投稿募集

みなさんからの投稿を募集しています。内容は日々の生活の出来事や中国での思い出、わたしこんな特技がありま〜す、など何でもかまいません。あなたも「七色花」に記事を載せてみませんか?原稿は400字程度で、持参、郵送、FAX、メールでお願いします。

みなさまからの記事をお待ちしています。

### 編集後記

梅雨が明けて本格的に暑くなってきました。今年は節電のためエアコンの設定温度を高めているせいも、より暑く感じます。熱中症を発症する場所は家の中が一番多いそうです。みなさんは熱中症対策をしていますか?のどが渇いていなくても定期的に水分をとるとか、水に濡らして使用する「冷却用スカーフ」を試してみるのもいいかも知れません。節電中とは言え、がまんしすぎないでください。ね。(岡崎)





【发行者】

中国·四国中国归国者支援·交流中心

社会福祉法人 广岛县社会福祉协议会

〒732-0816 广岛市南区比治山本町12-2

TEL 082-250-0210

FAX 082-254-2464

E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp

## 岛根县企业观摩·交流会

5月28日(周六)以岛根县的归国者为对象,举办了企业观摩·交流会。这次去观摩的中国电力三隅发电站由于占地面积广阔,大家乘车才能参观完工厂的整个外观,此外,还通过影像介绍,更为形象的说明了设施内完善的环保设备,使大家加深了对火力发电站的认识。之后,又去了岛根海洋馆AQUAS,在这里参观了平时不对外开放的内部设施。令大家大开眼界,可以说是一次非常宝贵的体验机会。



## 鸟取县介护保险制度咨询说明会·交流会



6月18日(周六)以鸟取县的归国者为对象举办了介护保险制度咨询说明会。县的工作人员浅显易懂的介绍了这项制度的内容。会上归国者积极踊跃的提出了各种问题,比如就「将来老后能否和日本人同样接受护理服务」这一疑问,讲师回答道「只要认真缴纳介护保险费,所接受的服务是同样的」。通过这样的学习消解了大家日常的不安。为了解决归国者的各种问题,今后中心还会继续举办这样的活动。

## 冈山县异文化交流会



6月25日(周六)在冈山市西市地区举办了异文化交流会,目的在于搞好归国者和当地居民之间的交流。这次活动以冈山市支援相谈员为主,还有市政府的担当职员以及包括支援中心的职员也来参加。活动的内容主要是「制作日中菜肴」和「护理预防教室」。菜单有水饺、猪肉酱汤、醋拌红白萝卜丝,为了教会日本朋友做饺子皮,归国者说着不太流畅的日语,努力的为大家做以讲解。通过「护理预防教室」大家学习了防止老化3现象的体操。学习过程中,才发现自己身体的柔软度大不如前,大家边笑边不断的进行着难度挑战。活动中也有不少归国者由于对自己的日语没有自信,而不敢发言。希望通过这样的交流会,来增加大家日语会话的机会。

## 中国·四国地区中国归国者支援机关联络会

7月7日(周四)在中国归国者支援·交流中心,以中国·四国地区的归国者担当工作人员为对象,举办了这次支援机关联络会。首先,由厚生劳动省说明了对归国者的支援政策,然后是归国者1代岩井梅子女士介绍了自己的经历体验,其后,各地区的担当工作人员进行了意见交换以及质疑解答。这次与会者中,由于人事调动,不少人今年4月才开始负责归国者工作,通过这次联络会,让大家认识到随着地区的不同,支援还有不足之处。希望借此机会今后能进一步强化对归国者的支援工作。



## 中四国地区活动报告 ~冈山县中国归国者残留邦人援护市町村职员等研修会~

6月24日(周五)由冈山县举办了市町村职员等研修会,当天有各市町村担当职员、支援·相谈员和自立指导员来参加了此会。会上由中心的工作人员做了活动报告和体验发表。特别是归国者2代的中心职员所讲述的自己母亲做为残留孤儿的亲身经历,其中的艰辛之处催人泪下。在众多的与会者面前,用日语介绍自身的经历和体验,毕竟不是一件容易的事,但是为了让更多的人充分理解残留孤儿的历史背景,最终还是抱着极大的勇气进行了这次发表。



之后就冈山县归国者工作的开展进行了探讨,比如说残留邦人本人去世后,在对待其配偶者方面的支援工作问题等。1代配偶者中不少人由于日语不是十分流畅,所以交流或交往的机会也不多,因此不少人为此深感孤独。所以说非常有必要做好与地区的交流,为归国者创造良好的互助环境。



### 广岛市基町地区盂兰盆舞大会

8月7日(周日)以异文化交流会为目的集体组织参加基町地区的盂兰盆舞大会。希望参加者请直接与中心电话联系!

### 广岛县定着促进中心结业者交流会

本中心以广岛县定着促进中心结业者优先计划举办交流会。具体内容如下希望参加者请于8月15日(周一)之前与中心联系。对希望参加者中心会寄去详细报名材料。

日期:平成23年9月29日(周四)~30日(周五)

参加费:1人10,000日元左右(预计)

※包括住宿费及饮食费



去年举办的大阪中心结业者交流会时的情景。正所谓喜相逢!

### 第2回日中文化艺术交流会

11月5日(周六)预定召开由厚生劳动省主办的「加深对中国残留邦人等理解的专题研讨会」。结合这次会议,在11月2日(周三)~6日(周日)预定开办「日中文化艺术交流会」。这次展会上将有日本人、中国人和归国者共同展示的作品。作品形式不拘一格,既有日本的作品,也有来自中国的作品,这结合两国的艺术文化为一体的展览会,恰好可以说是日中友好的象征。这样的展览会已是第2次举办,这次希望能有更多的展品来参展。居住在中国·四国地区的各位归国者,欢迎您将自己的得意之作也提交参展!不论是个人兴趣之作还是在中心交流活动时所做的作品,不限形式风格。有兴趣者请直接与中心联系!



执行委员代表为归国者1代岩井梅子女士,现从事剪纸和撕纸画老师工作。

## 8月·9月预定

- |                               |                    |
|-------------------------------|--------------------|
| 8月7日 广岛异文化交流会(盂兰盆舞)〔广岛县〕      | 8月15日 广岛咨询说明会〔广岛县〕 |
| 8月19日 冈山交流活动教室〔冈山县〕           | 9月3日 爱媛社会观摩会〔爱媛县〕  |
| 9月29日·30日 广岛定着促进中心结业者交流会〔广岛县〕 |                    |

### 征集投稿

向大家征集稿件。内容不限,可以是日常生活琐事,也可以是追忆往昔,或者是介绍专项所长。您不希望把自己的文章登载在「七色花」上吗?原稿的字数限400字以内,投稿方式可以是直接送到中心,或者是邮寄、传真均可。

期盼大家积极踊跃的投稿!

### 编辑后记

梅雨过去,开始正式进入酷暑季节。今年为了节电,空调的设定温度也较高,所以更加感到酷热。据说中暑最容易发生在家里。不知大家是否做好预防中暑的对策?即使没有感到口渴也应该定时的摄取水分。用湿毛巾围在脖子上降温也不错,大家不妨试一试。虽然应该注意节能省电,但是要适度而行,注意不要过度。(冈崎)